

1. 課題名

腹腔鏡下膵切除術の安全性に関する検討～前向き観察多施設共同研究～

2. 担当科 申請者

外科・消化器外科 藤本 康弘

3. 研究期間

2017年5月18日から2020年12月31日

4. 目的

腹腔鏡下膵体尾部切除術は出血量、合併症、膵液瘻、入院期間などの点で開腹手術より優れていることを示す研究方向が増加している。国内外で着実に普及してきていたが、2014年、保険適用外の腹腔鏡下膵体尾部切除術死亡が続いたとの報道がなされ、社会の評価は厳しいものとなった。腹腔鏡下膵切除術の安全評価は急務であり、前向きの術前症例登録システムを構築することとなった。このシステムにより、腹腔鏡下膵切除術の厳密な手術成績が明らかになり、膵切除が必要な患者の安全性の担保、重篤な有害事象の共有が可能となる。

対象患者：腹腔鏡下膵切除術を受ける方

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、手術情報、検査データ、退院時・退院後情報

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

九州大学病院 臨床・腫瘍外科 中村 雅史

7. 個人情報管理者

九州大学病院 臨床・腫瘍外科 中村 雅史

8. 倫理委員会

本研究の実施については平成29年5月18日に当院医療倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 外科・消化器外科

研究責任医師： 藤本 康弘

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125（代表）

F A X： 054-253-8206